

平成28年10月17日  
国土交通省 中部地方整備局  
静岡国道事務所

ゆいぎょこう  
国道1号 由比漁港付近の車線切り替えのお知らせ

わせがわはし  
～和瀬川橋の架け替え完了に伴い、下り車線の切り替えを行います～

◆お知らせ内容

国道1号富士由比バイパスに架かる和瀬川橋（静岡市清水区由比北田）は、塩害による損傷が著しいことから静岡国道事務所では、平成25年度より橋の架け替え工事を進めてきました。

このたび、橋梁の架け替えに伴う工事が完了したことから、現況の通行形態を下記日時において最終形態に切り替えを行います。

皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

【車線切り替え日時】

平成28年10月22日（土）

下り線（名古屋方面）車線切り替え 朝6時～

※予備日：平成28年10月23日（日）

◆今後の予定

和瀬川橋の架け替え時に設置した仮橋（迂回路）を含む仮設道路を撤去し、現場を元に戻すための道路整備工事を継続実施し、年度内に整備を完了していきます。その際には、交通規制を行う場合もありますのでご理解・ご協力をお願いいたします。

1. 配布資料

別紙：国道1号 由比漁港付近の車線切り替えの概要  
和瀬川橋架け替え工事の概要について

2. 解禁日

指定なし

3. 配布先

静岡県政記者クラブ、静岡市記者クラブ

4. 問合せ先

国土交通省 中部地方整備局 静岡国道事務所

副 所 長 油井 康夫 電話:(054)250-8900/FAX:(054)252-5747

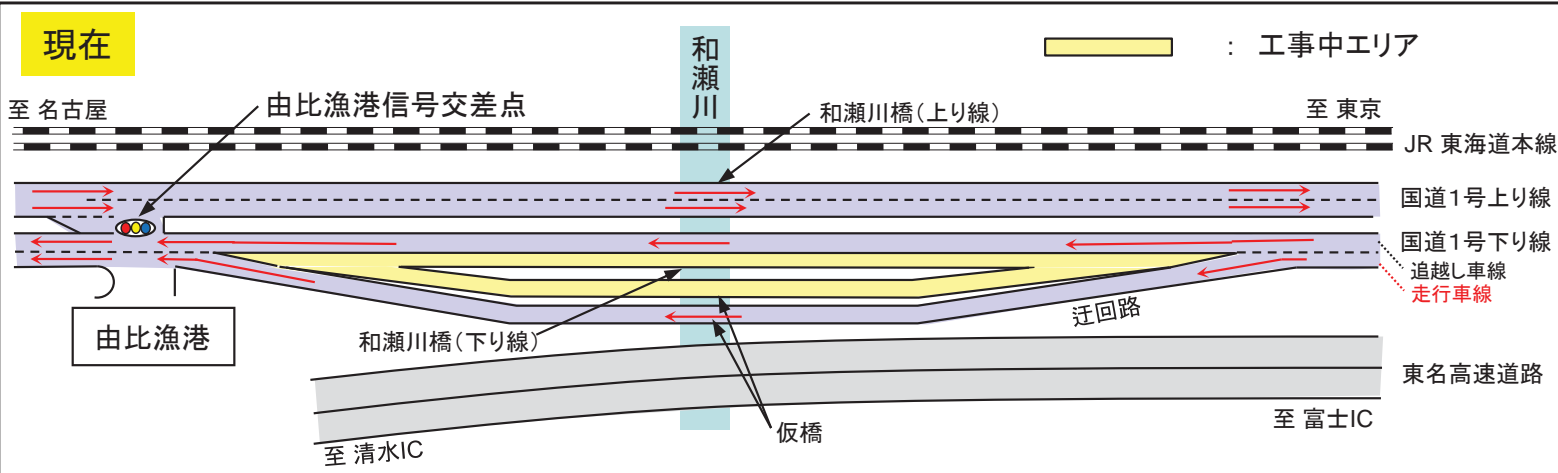
管理第二課長 すぎさき 杉崎 光広 電話:(054)250-8907/FAX:(054)250-8911

道路の異状を発見したら…道路緊急ダイヤル **#9910**（通話料無料・24時間受付）

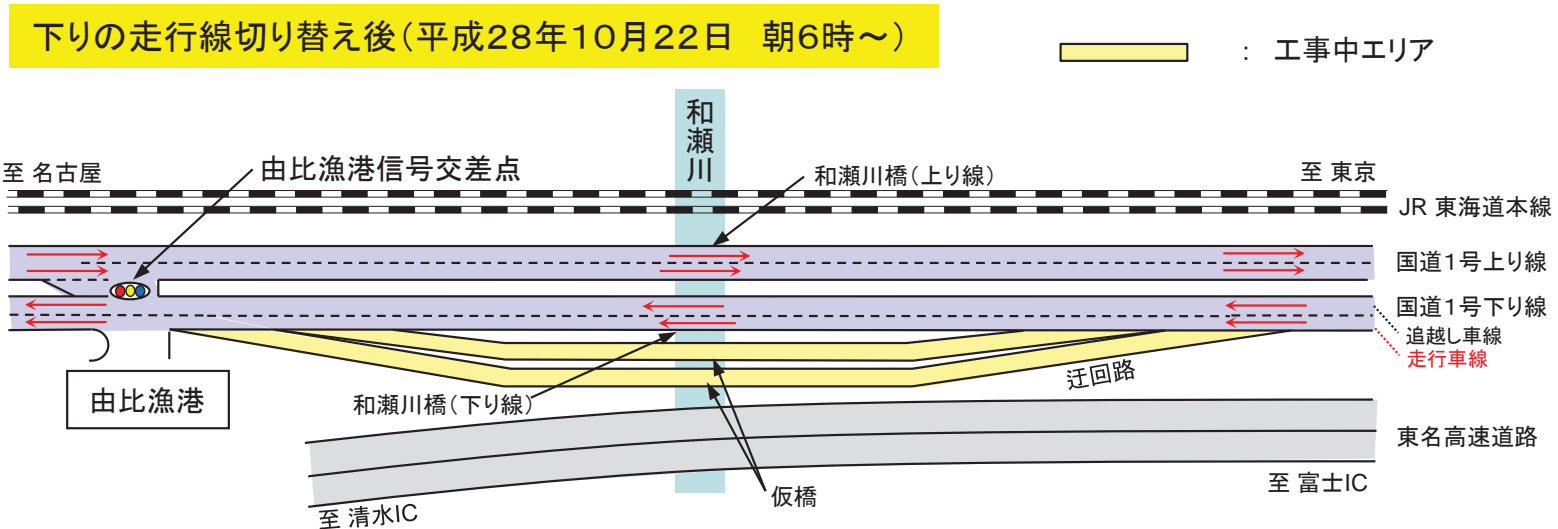
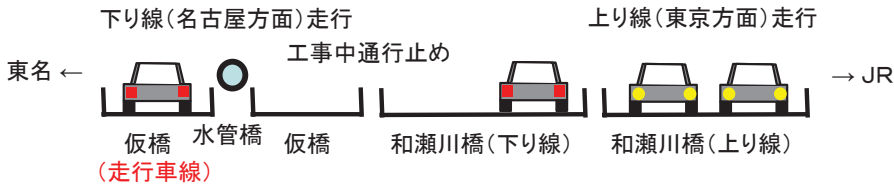
国道1号(富士由比バイパス)和瀬川橋架け替え工事後の車線切り替えのため、国道1号下り(名古屋方面)の走行車線を切り替えます。

平成28年10月22日(土) 朝6時～

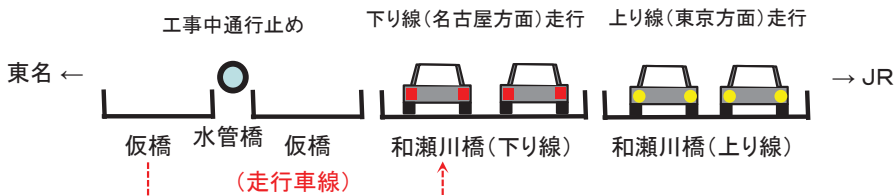
※予備日 平成28年10月23日(日) 朝6時～



国道1号 和瀬川渡河箇所 断面イメージ(東京側から名古屋側を見る)



国道1号 和瀬川渡河箇所 断面イメージ(東京側から名古屋側を見る)



## 国道1号 和瀬川橋 架け替え工事の概要について

旧和瀬川橋は1970年代に建設された古いコンクリート橋（築年数：上り線44年、下り線37年）で、和瀬川の河口に位置しており、台風などの荒天時には波しぶきがかかるなど厳しい環境下にありました。

このため塩害による鉄筋の錆やコンクリート剥離などの損傷が生じ、補修を重ね経過を監視しながら利用してきたところですが、安全に道路を利用していただくため、平成25年度より和瀬川橋の架け替えを行ってきました。

新しい橋の概要 竣工：平成28年3月

橋長：30m

形式：ポストテンション方式PC単純桁橋

### 主な経緯

- ・下り線を海側に設置した仮橋(迂回路)に切り替え（平成26年9月）
- ・下り線の架け替え完了（平成27年3月）
- ・上り線を新設した橋の下り車線側に切り替え（平成27年6月）
- ・上り線の架け替え完了（平成28年3月）
- ・上り線を元の車線に切り替え（平成28年8月）
- ・下り線を元の車線に切り替え（平成28年9～10月）



### 新しい和瀬川橋の架け替え状況について

#### 工事着手前



旧橋の損傷状況：コンクリートの剥離



旧橋の損傷状況：鉄筋の露出

#### 新しい橋の完成



上り線の架設完了



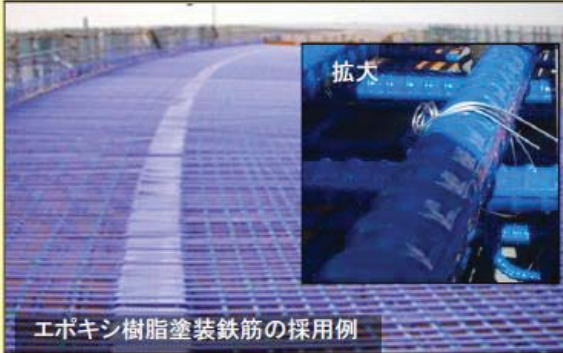
下り線の架設状況

～ 塩害にも強い 新しい和瀬川橋 ～

新しい橋については、ただ架け替えるのではなく、下記に示す構造などの工夫を取り入れることで、塩害などの厳しい環境にも強い橋へと生まれ変わりました。

【新橋での対策①】 錆びにくい材料の採用

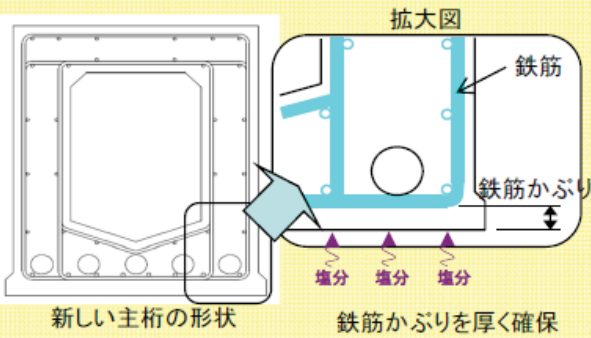
新しい橋では、錆びに強いエポキシ樹脂が塗装された鉄筋とPC鋼より線を採用します。これにより、コンクリート内部に浸入してくる塩分から鉄筋を守ります。



セグメント製作(工場)・エポキシ樹脂塗装鉄筋

【新橋での対策②】 鉄筋かぶりを厚くする対応

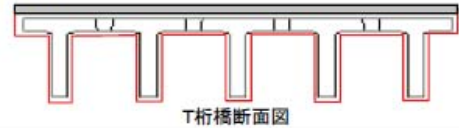
新しい橋では、鉄筋のコンクリート表面からの位置(鉄筋のかぶり)を、標準的なものよりも内側に配置することで、外部から浸入する塩分が到達する時間を遅らせます。



【新橋での対策③】 表面積を減らす

新しい橋では、外気にふれる表面積を小さくすることで、塩害リスクの低減を図ります。

これまではT桁を採用していたため表面積(赤線)が大きかった



T桁橋断面図

架け替え後の新橋では箱桁を採用するため、表面積が小さくなる



箱桁橋断面図